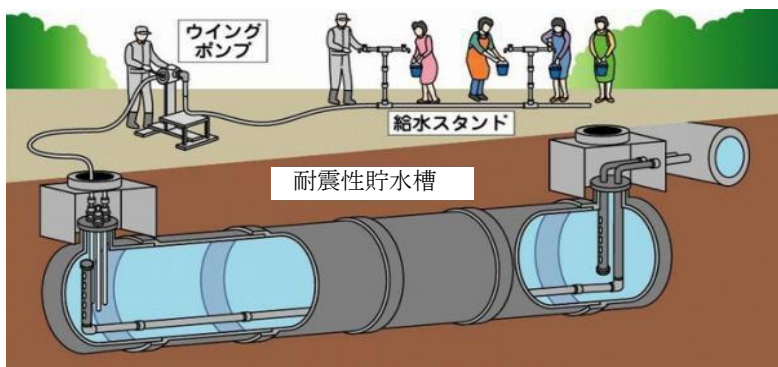
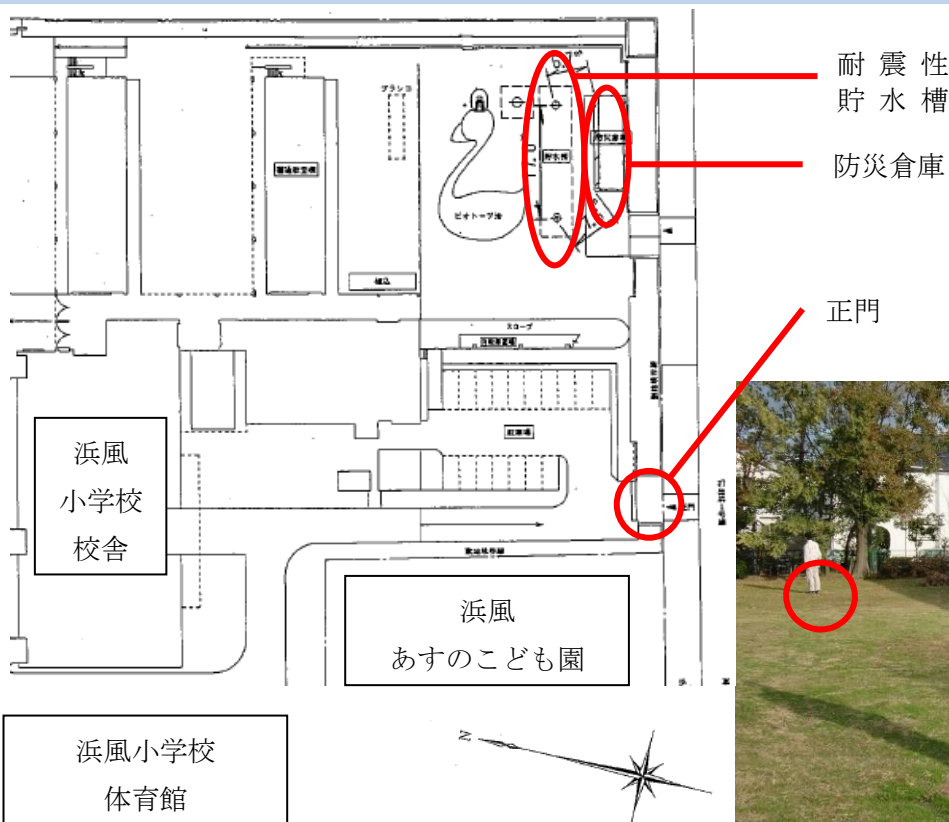


飲料水兼用耐震性貯水槽・ポンプー浜風小学校編一

地震に強く、水を貯めることができる水槽で、配水管とつながっているため、平常時は水が循環しています。地震等の災害時には、緊急遮断弁が作動（パトランプが点灯）し、水を貯留しますので、ポンプを使って水をくみ上げて給水することができます。市内 10 基の耐震性貯水槽により、芦屋市民全員の 3 日分の飲料水を供給することが可能です。



1 設置場所



こちらのマンホールは雨天後、土に埋まっている場合がありますので、スコップ等で掘り出してください。

2 準備物



防災倉庫から

- ①「マンホール開閉バー」
- ②「給水ホース（短い／太い）」を出します。

次のいずれかの給水方法に従い、給水用資機材（③または④～⑥）を出します。

【ウイングポンプを使用する方法】

- ③「ウイングポンプ」

【エンジンポンプ等を使用する方法】

- ④「エンジンポンプ」
- ⑤「給水ホース（長い／細い）」
- ⑥「給水スタンド」

3 貯水槽の準備



マンホール開閉バーを開閉用バー穴に挿入し、持ち上げて蓋を180度回し、マンホールを開けます。

※蓋が持ち上がらない場合は、バーを差し込んだまま、少し左右に動かしてロックを外します。



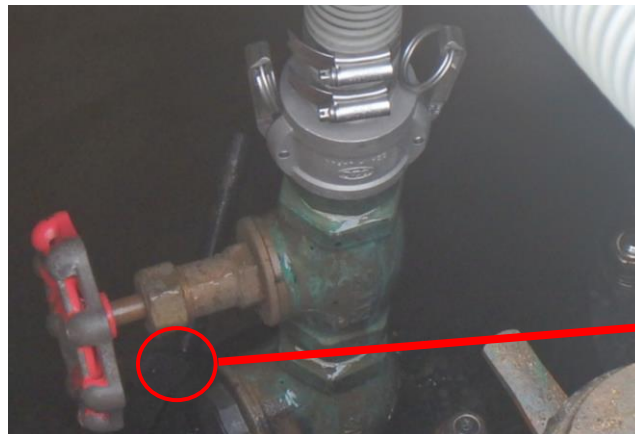
マンホールを開いたら、転落防止梯子がついているので、梯子の両側を同時に手前に引き持ち上げ、取り外します。



マンホールの中にある給水口のフタを開けます。



給水ホース（短い／太い）をマンホールの中にある給水口に差し込みます。
※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。

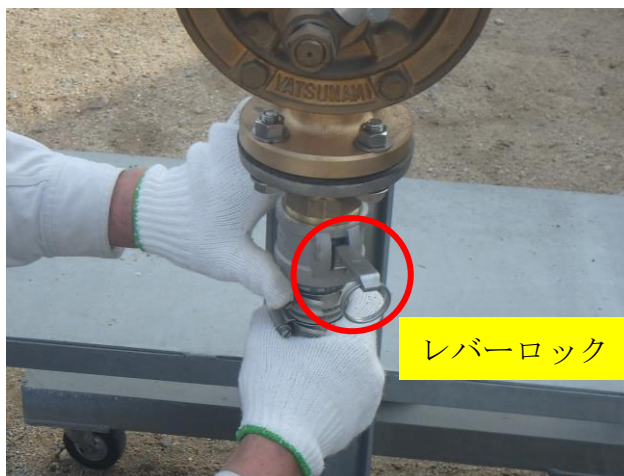


バルブ開閉レバーが「O（オープン）」になっているかを確認します。
※「S（シャット）」の状態であればレバーを引いて「O（オープン）」にしてください。



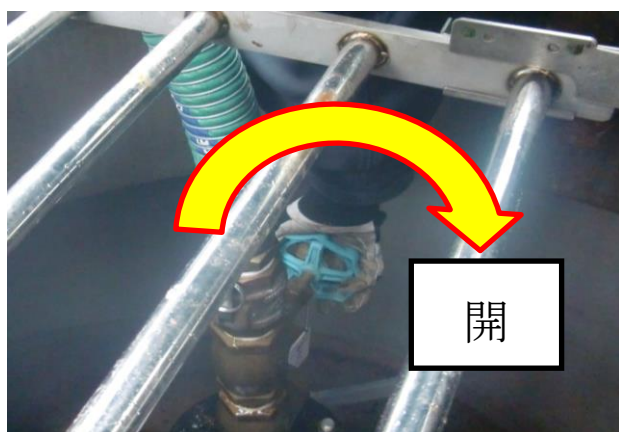
落下防止梯子を元に戻します。このとき、ロック状態になっているか必ず確認します。

4 ウイングポンプでの給水



給水ホース（短い／太い）をウイングポンプの吸水口に差し込みます。

※レバーロックは固い場合がありますが、**装着完了** 必ず締めて下さい。



マンホールの中のパルブを徐々に開けます。この時、バルブを一気に回さないように注意します。



ハンドルレバーを左右に動かすと、水が出ます。

※初めは、水道水が濁ることや勢いよく水が出るがありますが、しばらくするとお使いいただけます。

5 エンジンポンプでの給水



蛇口



吐出口

給水ホース（長い／細い）を給水スタンドの吸水口とエンジンポンプの吐出口に差し込みます。なお、給水スタンドの蛇口は必ず開けておきます。

※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。



ガソリン

呼び水プラグ

エンジンポンプの呼び水プラグを開けて、水が入っているか確認します。水が入っていない場合は、呼び水プラグから水を入れます。

※呼び水とはポンプ内を水で満たし、真空状態にすることで、吸水しやすくします。

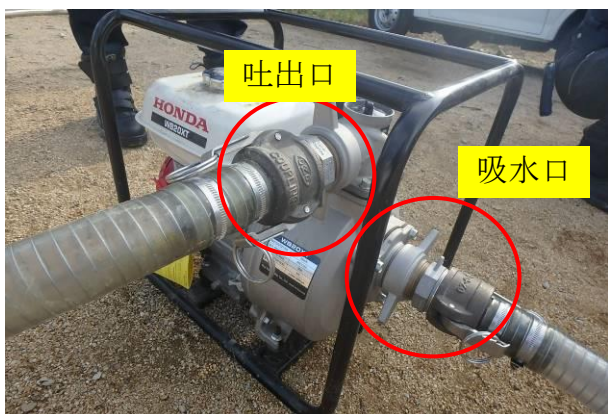
また、ガソリン量が十分あるか確認します。ガソリンがない場合、補給します。



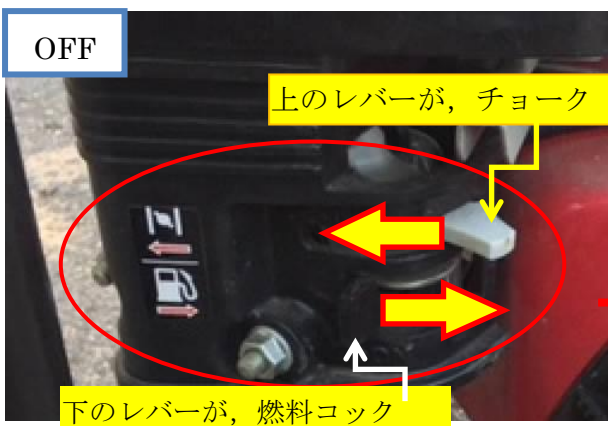
呼び水



オイルゲージを開けて、エンジンオイルを確認します。オイルゲージの先部分のみしかオイルで濡れていなければ、(オイルゲージに) オイルを給油します。



給水ホース (短い/太い) をエンジンポンプの吸込口に差し込みます。
 ※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。



エンジンポンプのチョークレバーと燃料コックを ON にします。
 ①燃料コックは右に動かす。
 ②チョークレバーは左に動かす。



エンジンスイッチを ON にします。



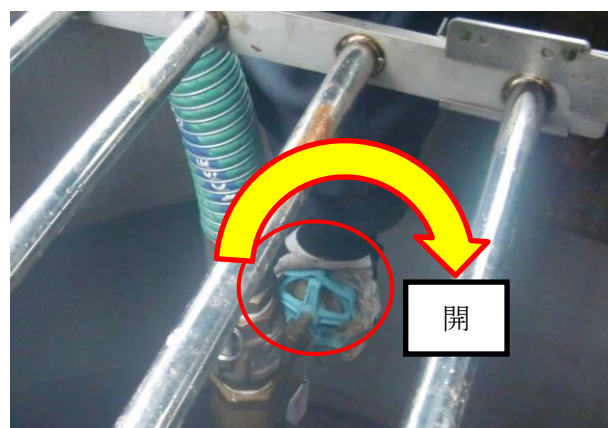
後方に人がいないことを十分確認し、始動グリップ（リコイルスタータハンドル）を静かに引いて重くなるところで止め、勢いよく引っ張ります。エンジンがかかれば始動グリップをゆっくり戻してください。
※一度でエンジンがかからない場合は、かかるまで勢いよく引っ張ってください。



エンジン回転を調整します。
スロットルレバーを右にすればエンジンが全開になります。



エンジンが動いた後、チョークレバーを元（右に）戻します。



マンホールの中のバルブを徐々に開けます。この時、バルブを一気に回さないように注意。



給水スタンドの蛇口から水が出るのを確認します。

※初めは、水道水が濁ることや、蛇口から勢いよく水が出るがありますが、しばらくするとお使いいただけます。

6 エンジンポンプの停止



燃料コックを左に動かし、“OFF”にします。そのまま運転を続け、エンジン内に残った燃料を使いきるまで電源を切らないで自動的にエンジンが停止するのを待ちます。



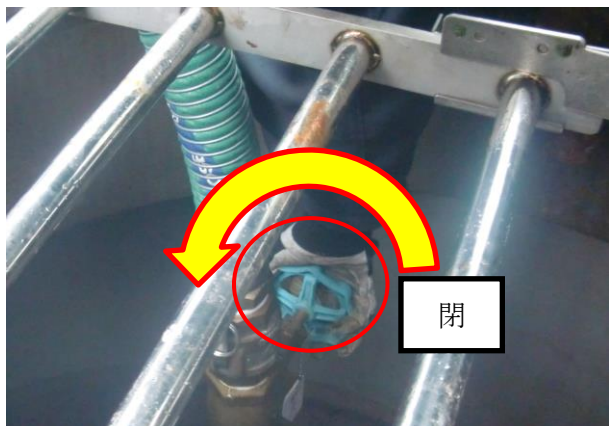
停止後は、エンジンスイッチを“OFF”にします。



【引き続き使用する場合の停止方法】

- ①スロットルレバーを左に動かし、エンジンの回転数を低速にします。
- ②エンジンスイッチを“OFF”にして、エンジンを止めます。
- ③燃料コックを左に動かし、“OFF”にします。

7 片づけ



マンホール内のバルブを閉めます。



給水口に接続されているホースを取り外します。



給水口のふたを閉めます。



ウイングポンプや給水スタンドから全ての水を出しきってください。
給水スタンドやポンプといった各接続部分からホース取り外します。

※このとき使用後のホース内に残っている水を必ず抜きます。

【エンジンポンプの後処理】



本体に残った水をドレンプラグから完全に抜きます。(残水があると事故や故障の原因となります。)



マンホールの転落防止梯子を取付け、マンホールを閉めます。



防災倉庫に資機材を戻して完了です。
※資機材はよく乾燥させてから収納してください。

